



もしも突然の集中豪雨に襲われたら・・・もしも大きな地震が起きたら・・・あなたや家族は大丈夫ですか。発生時間が夜中や通勤中だった場合はどう行動しますか。被害を減らすためには、災害を正しく理解し、備えることが大切です。

事前の準備、マイタイムライン

マイタイムラインは、台風や大雨の水害など、これから起こるかもしれない災害に対し、一人一人の家族構成や地域環境に合わせて、あらかじめ時系列で整理し、自ら考えた命を守る避難行動計画のことです。

マイタイムラインは平成27年9月に発生した関東・東北豪雨で避難の遅れや避難者の孤立の発生を受けて、住民一人一人が防災に関する知識と心構えを共有し、事前の計画などの充実を促すための手段の一つとして、国や県などが開発しました。

マイタイムライン作成の際は、ハザードマップなどを使って居住地の水害リスクや入手できる防災情報を「知る」ことから始めましょう。そして、避難を実際に行うときの課題に「気付き」、どのように行動すればよいかを「考える」ことが重要です。

どのような避難行動が必要か、どのタイミングで避難するのが良いか日常的に考えましょう。



詳しくは国土交通省のホームページをご覧ください

問い合わせ 市防災安全課 ☎43・8107



このコーナーでは悪質商法や商品事故など実際に起きている、消費生活における問題事例を紹介しています。消費者被害は決して他人事ではありません。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、ぜひ相談してください。

相談事例 屋根の点検商法に注意!

業者が訪ねてきて「近くで屋根工事をしているが、お宅の屋根の瓦がずれているのが見えた。このままでは大変なことになるかもしれないので、外に出て一緒に確認してください」と言われました。信用しても大丈夫ですか。

アドバイス 契約は慌てず急がず冷静に!

新型コロナウイルスの規制が少しずつ緩和され、訪問販売による屋根工事の相談が増えています。

突然自宅を訪れ、外に出てもらい対面で話をするための口実として、瓦の不具合を指摘するケースもあります。今なら格安で工事をするなどと言われても、業者の言うことをすぐに信用せずに、家族や周りの人に相談し、複数の見積もりを取って検討しましょう。

もし契約してしまっても、法定書面を受け取って8日以内であればクーリング・オフができます。

問い合わせ 市消費生活相談窓口 ☎43・8106 (毎週月曜・水曜・金曜日の午前9時～午後4時)
※県消費生活センター ☎092・632・0999 でも、随時相談を受け付けています



▲発表会に参加した皆さん

【発表テーマ (発表順)】

- ① 8組 観光振興「津屋崎人形について」
- ② 3組 環境保全「福間海岸の海洋問題～自然・歴史・景観などの資源が守られ活かされるまち～」
- ③ 6組 F2 健康「健康で生き生きと暮らせるまち」
- ④ 6組 B 地域産業「どうすれば地域産業で福津市の経済を支えることができるか」
- ⑤ 4組 地域産業「どうすれば住みやすい福津市になるのか」
- ⑥ 5組 安全安心「福津市を安全に暮らせる街にするために」
- ⑦ 7組 観光振興「福津市の観光事業」
- ⑧ 1組 A 共育「福津市の子育て世代が働きやすい環境を作るために高校生にできることは？」
- ⑨ 1組 B 地域自治「どうすれば近所同士の関わりが増えるのだろうか」
- ⑩ 2組 安全安心「災害に対する意識と準備」



このコーナーでは、持続可能で、誰もが幸せなまちづくりの実現に役立つ情報を掲載しています。

問い合わせ
市経営戦略課 ☎43・8121



光陵高校で「地域探究」発表会が開催されました

光陵高校2年生の「総合的な探究の時間」の授業では、「福津市が抱える課題」をテーマに「地域探究」として、1年間取り組んできました。1学期に課題の把握、2学期にフィールドワークやアンケートなどの調査を行い、各クラスから選ばれた10グループによる発表会が、3月2日に行われました。

現状分析から仮説を立てて学校内外で調査を行い、解決案のメリットやデメリットを

検査。最終的にデメリット解決策をスライドにまとめて提案する、という調べ学習にとどまらな「探究」した成果がしっかりと示されていました。

高校生ならではのオリジナルの提案に刺激を受けるとともに、未来の担い手の存在を頼もしく感じました。学校外でのインタビュウやアンケート調査にご協力頂いた市民および事業者の皆さん、ありがとうございました。

6月1日(木)から10月31日(火)まではウミガメが市内の海岸で産卵、ふ化する可能性が高い時期です。ウミガメが安心して産卵し、ふ化できる環境づくりのために、ご協力をお願いします。また、ウミガメの捕獲や卵の採取は市の条例で禁止していますので、ご注意ください。

砂浜へ車を乗り入れないでください

車の重みで卵が押しつぶされたり、タイヤの跡に行く手を遮られたりして、ふ化したばかりの子ガメが海へ帰れなくなる可能性があります。



▲福津市でふ化したウミガメ

ウミガメ保護のための自粛期間が始まります

成体は市販のプレスロイド系の殺虫剤や熱湯をかけることで駆除できます。卵はビニール袋に入れて殺虫剤を噴射してから踏みつぶしてください。

ウミガメ保護のための自粛期間が始まります

車のヘッドライト、花火、たき火、たばこの火などの光があるとウミガメは警戒して砂浜に近付かず、産卵できません。

市内の海岸でウミガメを発見したときは、生死にかかわらず、市うみがめ課に連絡してください

砂浜を明るくしないでください

特定外来生物の毒グモである「セアカゴケグモ」は、夏から秋にかけて活動が活発になります。排水溝の側面やふたの裏、ブロック塀やエアコンの水抜き管、プランターの縁などに巣を作ります。野外で作業するとき、肌を露出した服装は避けるようにしましょう。セアカゴケグモは毒を持ちますが、性格はおとなしく、攻撃性はありません。見つけたときは「あわてない・さわらない・駆除する」で対応しましょう。また、対処後は市うみがめ課まで連絡してください。

セアカゴケグモにご注意ください

成体の体長は足の長さを含めて3〜4 cmです。全体的に光沢のある黒色で背面と腹面に目立つ赤色の模様があります。

絡めてください

セアカゴケグモの特徴

成体の体長は足の長さを含めて3〜4 cmです。全体的に光沢のある黒色で背面と腹面に目立つ赤色の模様があります。

かまれたときの処置

温水や石けん水で傷口を優しく洗い流し、できるだけ早く



▲成体のセアカゴケグモ

環境掲示板

市ではSDGsの考え方を踏まえた環境保全に取り組んでいます。このコーナーでは、市民の皆さんの生活に身近な、ごみや動物、環境に関するお知らせします。

問い合わせ
市うみがめ課 ☎62・5019